

舗装構成（層割）の見直しによるコスト縮減

事業名： 松山空港滑走路改良工事

概要： 【従来】 表層5cm嵩上げ → 【新】 表層5～8cm嵩上げ

効果

○表層の嵩上げを5cmに設定し、5cmより厚くする必要がある範囲は基層を設けて2～3層施工になるように設計していた。それを表層の嵩上げを5～8cmに設定することで、表層1層で施工できる範囲をできるだけとり、8cmより厚く嵩上げする範囲のみ2層施工にすることでコスト縮減を図った。

■工事費を2.83億円から2.82億円に縮減

（縮減額0.01億円、縮減率約0.4%）

